

町制施行70周年記念 舟形町東京友の会ふるさと訪問



縄文の女神と若鮎の里
Funagata

[広報ふながた] Public Relations Funagata

JUL 2024
VOL.785

7



contents

- P3 町制施行70周年記念 舟形町東京友の会ふるさと訪問
- P4 次の5年に向かって～第7次舟形町総合発展計画～
- P6 ふながたWAKU WAKU WORK
- P8 発掘！ふながたのお宝
- P10 ふなトビ
- P11 まちかど掲示板
- P12 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
- P14 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P15 舟形産直だより、舟形まんぷく物語、カメラアングル
- P16 令和6年度縄文の女神まつり



表紙の紹介

7月6日、晴天のもとダイワ鮎マスターズ2024南東北大会が開催されました。大会は長沢橋から小国川橋梁までの最上小国川を会場として行われ、釣果を競い合いました。なお、釣り上げられた鮎の一部は、小国川漁協を通じ光生園に寄贈されました。



7月4日、町制施行70周年記念「舟形町東京友の会ふるさと訪問」の一環として富田内の富田桜つつみで、八重桜2本の植樹式が行われました。

植樹式には森町長と斎藤議長が参加し、舟形町東京友の会（会長 星川榮治さん）のみなさんとともに桜を植樹しました。森町長はあいさつで「みなさんのふるさとへの思いを植えて、毎年その思いを咲かせていきたい」と話し、星川会長は「私たちの名前が半世紀以上も残る機会をいただきありがとうございます」と話しました。

植樹式を終えた会員のみなさんは、バスで町内を巡り、舟形若あゆ温泉で長旅の疲れを癒しました。交流懇親会では山菜の漬物や鮎の塩焼き、餅や芋煮汁など町ならではの料理を楽しみ、話に花を咲かせ、親睦を深めていました。

また、舟形町東京友の会より町へ寄付金の贈呈があり、森町長が感謝の意を伝えました。

「舟形町東京友の会」は、舟形町出身者などで首都圏に居住または勤務する方々で組織されています。郷土愛の精神の基に会員相互の親睦融和と福祉増進を図ること、そしてふるさと舟形町の繁栄と向上に寄与する目的で設立された歴史ある会です。

▼問い合わせ

舟形町まちづくり課企画調整係

☎(32)0104